

2023年度 第5回定例理事会議事録

日 時:2023年7月20日(木) 15:00-17:00

場 所: ピアマリン1階 日本人会ミーティングルーム (Web参加あり)

会議出席者:(理事) 権田、時任、冨江、久住、長藤、スミス、山浦、野口、伊藤慎太郎、山口、井上、今津

※リモート参加 ペレズ、渡辺・ドミンゴ、デリグイン、須永、渡辺

欠席者: なし

傍聴: 事務局2名

議 題:

1. 2023年度活動計画並び予算案報告
 - (1) 教育部
 - (2) 青年部
 - (3) 文化・商工部
 - (4) 渉外広報部
 - (5) 総務部
 - (6) 会計部
2. 総領事館より
3. その他
 - (1) 秋祭りの収益金の使途について
 - (2) レパレーション・マス&メモリアルセレモニー:7月21日、アガニアにて開催
会長、副会長で参加予定。

(権田会長からご挨拶)

秋祭りのプレスリリースも出されて色々な問い合わせも入っている。ラインが回り始めたところ。皆で勢いをつけて頑張っていきましょう。

(教育部) 時任部長

・延期になっていた運動会が9月3日開催で決定した。

・2022年度の決算報告を作成することが出来た。速やかに新聞広告を掲載したい。

井上理事から決算報告—収入が\$820,752、支出が\$955,350で\$134,544の赤字となっている。ここから体育館に関する補助金の\$51,900の収入と、銀行借入金利息\$27,253、減価償却費\$137,275の支出を除いた場合、学校の運営収支だけで見ると\$21,060の赤字となる。2016年からの収支を見返した場合、過去に赤字となった年はあったが、体育館の関連費用をいれなくて学校運営収支が赤字となったのは初めてである。学校の赤字は体育館のローンの問題が大きいと考えられがちだが、実際には生徒数の減少により損益分岐点を下回った状態になっていることを皆さんにご認識頂きたい。

以上。

(質疑応答)

・野口部長—生徒数はかなり減っているのか？

→今年の3月から10月までの間に12人減少。そのうち2名は現地校への転校、残りの10名は島外へ引っ越しということで、仕方がないことだと思う。年度末の人数では全日制が43名、補習校は60名ほど。昨年度については生徒数に見合わない人員を雇っていたことが赤字の大きな原因となった。来年度に向けて改善すべき点となる。

・野口部長—全日制の生徒が一人増えると年間約\$7,000の授業料が入ると聞いている。10人増えれば\$70,000増えることになる。

・富江部長—今年的人员が多かった部分を圧縮し、あと生徒が3人ほど入学すればブレイクイーブンまでは達成できるということになる。

→ブレイクイーブンに到達するまでにはそれほどハードルが高いわけではないように見えるが、今後は子育て世代の人数が減少していることも懸念材料である。しかしながら、2024年からはアメリカ海軍の1万人規模の移転もあり、需要は見込めるのではと思う。

・富江部長—海軍へのPRも必要だと思う。

→また、そのような情報もあればお知らせ頂きたい。

(文化商工部)野口総務部長代理

・南太平洋戦没者慰霊公苑の清掃については8月13日に実施予定。ピースリングの高木会長と打ち合わせを行い、案内を出したい。今回は慰霊公苑の被災状況から小さいお子様の参加は難しい。

・リバレーションデー・パレードについては中止が決定。明日の代替イベントに会長、副会長で参加。

・ハロウィーンパレードについては10月を予定している。部内で審議して報告する。

・アートアンドクラフトフェアについては3月を予定。まだ先ではあるが、各サークルの制作に間に合わなくなるとの声もあるので、できれば8月中には発表できるようにしたい。

以上。

(質疑応答)

特になし。

(渉外広報部)山口部長

・ウェブサイトについて先月の理事会から本日までに8項目を更新している。今後の更新予定も報告書にある通りだが、リバレーション・マスのイベントと日本人学校の運動会、慰霊塔の清掃についても加えていければと思っている。

・来週の27日に編集委員会を行う。まだ1週間あるのでアイデアなどがあれば、メールを頂きたい。

・ウェブサイトのアナリティクスについて2022年のサマーキャンプのページへのアクセスが伸びている。夏休みが近づいてアクセスが増えていることから、今後もイベントなどがあればお知らせ頂きたい。

・新規広告は特にないが、PHR様より広告の更新を頂き、年間\$210の広告宣伝料を受領した。HTM

様からは情報の更新があった。新規求人広告としてスカイダイブグアム様より経理募集が追加された。

- ・フェイスブックについてはウェブサイトを基盤にシェアをしている。日本人会祭りの予告が好評。
- ・インスタグラムについては過去30日で更新は2件とストーリーにてタグ付けされた2件をシェア。アナリティクスから737のリーチあり、投稿を見た人の数となる。2404インプレッションは画面が表示された数となる。

以上。

(質疑応答)

- ・野口部長—芸術家の古川さんが事務局にポスターを置いていかれた。8月7日から31日で個展を開催される。

→こちらホームページで取り上げる。

- ・時任部長—来週に東京で星条旗新聞の方とアポイントメントがある。去年、秋祭りに関してとてもお世話になっていると聞いている。日本人会として依頼することがあれば教えて欲しい。去年はどのような協力を頂いているのか？

→前はこちらからアプローチして記事を掲載して頂いている。渉外広報部長からご連絡すると伝えて頂きたい。

- ・権田会長—今後、マリンの移転も予定されていることから日本人学校についても掲載をお願いしたらどうか？

→時任部長—お願いしたい。

(総務部)野口部長

- ・先月、会費の徴収と名簿の作成について会員様にメールを送付している。現在、47社が継続を申請。会費の金額にして\$37,600を受領。去年は75社あったので約半数にとどまっている。台風の影響から色々忙しいところなので、これから個別に連絡をしたい。個人会員さんについては去年の125名に対して現在、59名ということで半分にも満たない。事務局を通してある程度のお手伝いをしながら進めていく。

- ・会員名簿も併せてお願いしている。今年一度作成して頂ければ、来年以降は同じテンプレートで簡単に作成できるので、出来るだけこちらのテンプレートを進め、会員名簿として配信する。

- ・前回の理事会で質問があった会員カードについて、現在は会員カードに付随してベネフィットを提供しても良いという企業は3社。東京マートの現金購入時の5%ディスカウント、オンワードゴルフクラブのお水1本、HTMさんから現金購入について5%ディスカウント。

山口部長—スカイダイブグアムから会員のオフアイランドからのゲストについてもローカルプライスで提供するが追加された。

- ・新入会員の件について秋祭りのブース出店を前提とした入会希望のお問い合わせが事務局に寄せられてくる。その都度、青年部に確認するのも合理的ではないということで、このような入会希望者についてはパッケージを作成してそれを提供して入会の意思表示をして頂くという形をとりたい。

- ・事務局から報告があった件で日本国籍ではない、日系企業に属している訳でもない、尚且つ配偶者

が日本人でもないという方からの入会希望があった。こちらについてはそのようなカテゴリーが会則に記載しているが、入会の条件が理事会の承認を得るとなっている。この件について野口総務部長に一任して頂き、先方にお会いして来月の理事会で報告をしたいと思うが、承認を頂きたい。

⇒承認された。

→来月の理事会で報告し、入会の是非について理事会の承認を得ることとする。

以上。

(質疑応答)

・今津監事—秋祭りについて外部からのブース出店希望について日本人会のスタンスは？

→以前のように各ホテルさんから出店が見込める状況ではないことから、基本的には取っていきたい。シェフが不足してご自身のお店を営業しながら、秋祭りに出店するのが難しい状況にある。しかしながら、受け入れるにあたっては2千から3千の食品を準備して頂く必要があり、誰でも良いという訳にはいかない。

→権田会長—基本的には受け入れたいが、ある程度は秋祭りの趣旨などもご理解頂く必要がある。そういうことからパッケージを作って事前に説明するのは良いと思う。

→富江部長—1点お断りしたケースとしてペットと一緒に遊ぶというブース出店希望があったが、食品と近いことなどからご辞退いただいている。ケースバイケースではあるが基本的には受け入れたい。

・権田会長—会員の入会締め切りはあるのか？

→常に受け付けている。会費については経過した日数に案分して入会しやすい形をとっている。

(会計部)井上部長

6月末時点までの実績値をまとめた。2022年からの繰越金を除くと収入が\$4,373、支出が\$13,527で-\$9,154になる。会費徴収が5.8%と台風の影響もあり、遅れているのでお声掛けをして会費が集まるように活動して欲しい。

以上。

(質疑応答)

・富江部長—会員の継続について希望しない場合は申し出るとする事はできないか？

→野口総務部長—会費の金額を企業様に確定して頂くので難しい部分もあるが、出来るだけ事務局と連携して進めていきたい。

(青年部)富江部長

〈報告事項〉

・秋祭り第2回実行委員会にて開始時刻は14時で決定している。

・食品に関して8/10に出店者向けオリエンテーションを開催予定。衛生局のアポを取ってから追って連絡する。できれば14:30から実行委員会を行い、16:00からオリエンテーションを行いたいと思っている。

・物販について、今年はインターネットでの購入を中心として進める。

- ・パフォーマンス募集に関しては日本人会の HP で行う。
- ・グラスツールについては上限見込みを7千ドルとして8月中旬までに骨子組み立てを行う。

〈決議事項〉

- ・秋祭りのロゴについて最終案が提示された。
⇒ロゴは承認された。
 - ・Revenue & Taxation でロゴの商標登録可能。
→山口部長—確認する。
 - ・ロゴの使用についてはある程度のルールが必要
→山口部長—渉外広報部で作成する。
 - ・大谷さんからのロゴデータの受け渡し。
→渉外広報部の山口部長へ
 - ・各理事から提案された秋祭りのテーマについて多数決が行われた。
⇒“繋ぐ(TSUNAGU)”に決定された。
 - ・秋祭りのスポンサーシップについて時任部長—資料の最新版は Slack にアップされている。必要に応じてご利用頂きたい。エクセルの協賛寄付金依頼一覧表で企業様の担当者を割り振りしている。現在空欄になっている企業についても更新しておく。更新は時任部長が管理するのでその都度、連絡して欲しい。
 - ・グラスツールについて日本領事館より予算縮小の意向あり。約\$7000を上限に行う。
 - ・秋祭り関連のデータの開示についてクラウドにて相談役に共有しない方が良い事項があればご意見を伺いたい。
→秋祭り関連では特になし。
 - ・秋祭り関連の支出について\$300以上のものは稟議書に記入して富江部長へ送付。
 - ・秋祭り実行委員会の議事録は Slack にアップして情報共有していく。
 - ・秋祭り出店希望者への対応については総務部長から説明があった通り。個別の件は事務局と相談する。
 - ・事務局への依頼範囲についてガイドラインを作りたい。
- 以上。

(その他)野口総務部長

リバレーションパレードは中止になったが、代替イベントとしてマスが明日行われる。ピースリングも参加するが日本人会からも会長、副会長、校長先生と参列する。

以上。